

現行「中区のまちづくりアクションプラン」の実績・評価等について

基本方針① 都心にふさわしいにぎわいを創るまちづくり

取組項目(1) 都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
1 まちなかの公共空間を利用したにぎわいを生むイベント	イベント企画・広報・実施	補助金交付、広報活動支援、公共空間利用申請の支援			○	アリスガーデンや東新天地公共広場等でのにぎわいイベントが開催された。	NPO法人等によるイベントの開催により、まちなかのにぎわいづくりにつながっている。	広島サッカースタジアムや広島城三の丸など、まちなかの新たな施設の増加により、さらなるにぎわいが期待できることから、引き続きイベント開催を支援するなど、まちなかのにぎわいづくりに向けて取り組む。
2 安心して楽しめる夜のにぎわいづくり	企画・広報・実施	補助金交付、広報活動支援、公共空間利用申請の支援			○	仏さん通り等で夜間の和楽器ライブが開催された。また、警察・商店街・区が連携し、悪質なスカウト撲滅等のための防犯パトロールや、流川でのパトロール・清掃活動の実施により、繁華街の環境改善を図った。	NPO法人によるイベントの開催により、夜のにぎわい創出につながった。警察・地域・区が連携した防犯パトロールはコロナ禍でも可能な限り継続して実施しており、安全な夜のまちづくりに効果的な活動となっている。	引き続き商店街等と連携した防犯パトロールなど、環境改善に向けて取り組む。ただし、夜のにぎわいづくりについては、昼夜間問わず進める必要があることから、「まちなかの公共空間を利用したにぎわいを生むイベント」との統合も検討する。
3 紙屋町・八丁堀地区の再開発を契機に生み出される新たなにぎわいづくり	イベント等の検討	イベント等の検討支援			○	ひろしまゲートパークや広島サッカースタジアムの開業を契機に、にぎわいイベントが開催された。	エリアマネジメント団体等によるイベントの開催により、再開発を契機とした新たなにぎわいづくりにつながっている。	イベント開催を支援するなど、引き続き新たなにぎわいづくりに取り組む。ただし、紙屋町・八丁堀の再開発のエリアだけでなく、広島サッカースタジアムや広島城、平和大通りなど市中心部の広範囲に渡ったエリアにおけるにぎわいづくりを進める必要があることから、「まちなかの公共空間を利用したにぎわいを生むイベント」との統合も検討する。
4 紙屋町地下街の活性化検討	活性化案の検討	活性化案検討の支援			○	民間企業・区等が連携して中央広場や西広場でのイベント「花と音inシャレオ」を開催したほか、令和5年度からは「シャレオアーティスト広場」と題して毎月定期的にイベントを開催し、にぎわいの定着化を図った。	民間企業・区等の連携によるイベントの開催により、紙屋町地下街の活性化につながっているが、イベントの開催日や内容を調整するなど他施設との連携を図ることで、さらなる回遊性の向上が期待できる。	イベントを開催するなど、引き続き地下街の活性化に取り組む。ただし、地下街だけでなく市中心部の広範囲に渡ったエリアにおけるまちなかのにぎわいづくりを進める必要があることから、「まちなかの公共空間を利用したにぎわいを生むイベント」との統合も検討する。
5 エリアマネジメントによる、公有財産等を有効活用した新たなにぎわいの拠点づくり	エリアマネジメント実施団体の設立等	団体認定や規制緩和に向けた支援	○	○		【都市整備局都市機能調整部】 エリアマネジメント団体により体制の構築や社会実験等の活動が行われた。	エリアマネジメント団体と行政等の連携によりにぎわいづくりや回遊性向上等の取組を行うことができている。	新たなにぎわいの拠点づくりに向け、取組は継続するが、本庁主体の事業であることから、次期アクションプランの取組には掲載しない。
6 魅力ある歩行空間の整備	地元の意見調整・提案	企画・実施			○	【道路交通局道路計画課】 袋町裏通りにおける電線共同溝の設計や西国街道へのサインボードの設置を行った。	地元関係者等による袋町裏通りや西国街道のにぎわいづくりに向けた動きと連携・協働しながら歩行環境の改善に向けた整備を進めることができている。	魅力ある歩行空間の整備に向け、取組は継続するが、本庁主体の事業であることから、次期アクションプランの取組には掲載しない。 【関連計画】 広島市総合交通戦略
7 都心移動における公共交通や自転車の利用促進	地元の意見調整・提案	企画・実施			○	【道路交通局公共交通政策部、自転車都市づくり推進課】 公共交通の利用促進を図るため、路面電車の車両購入のための補助やバス停の集約等を行ったほか、路線バスとの運賃の同一化や相互利用可能な乗車券の導入を行った。また、自転車の利用促進を図るため、市営・民間駐輪場の整備等のほか、ぴーすくろのサイクルポートの追加等に取り組んだ。	路線バス・路面電車の利便性向上に向けた取組や駐輪場の整備等、公共交通や自転車の利用促進に取り組むことができている。	公共交通や自転車の利用促進に向け、取組は継続するが、本庁主体の事業であることから、次期アクションプランの取組には掲載しない。 【関連計画】 広島市総合交通戦略
8 安全な歩道や自転車レーンの整備、放置自転車対策	地元意見の調整	施設整備、放置自転車撤去			○	自転車走行環境を整備するため、ピクトグラム・アローマーク等の路面標示を設置した。また、地域からの意見を踏まえながら放置自転車の撤去ルートを検討するなど、放置自転車対策を実施した。	自転車レーンの整備や、放置自転車対策の実施により、安心して利用できる都心の回遊ルートの確保につながっている。	歩道・自転車レーンの整備や地元意見を踏まえた放置自転車対策の実施など、引き続き安心して利用できる都心の回遊ルートの確保に向けて取り組む。

取組項目(2) 来訪者へのもてなし活動

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
9 おもてなしの花づくり活動(まちなか重点地区)	花づくり活動	資材、苗等の提供、講習会の開催			○	NPO法人や商店街組合等が、袋町公園、並木通りなどで花づくり活動を行い、区は花の苗や肥料等を提供するとともに、活動団体間の交流等のための「花の講習会」を開催した。	NPO法人等による花づくり・環境美化活動により、来訪者に対するおもてなしの向上につながっている。	NPO法人等による花づくり・環境美化活動を支援するなど、引き続き来訪者に対するおもてなし向上に取り組む。
10 公園や道路など公共空間の環境美化活動	環境美化活動	環境美化活動支援			○	ボランティアグループ等が、袋町公園やアリスガーデンなどで環境美化活動を行い、区は必要な物品の提供等を行った。		
11 おもてなし市民交流プログラム	プログラムの実施	プログラムの補助			○	本川小学校において、国際会議の参加者を対象に、小学校・地域・区等が連携し、児童による平和資料館案内や本川おもてなし隊による茶道・折り紙の体験を行い、平和及び日本文化を通じた交流を行った。	小学校・地域・区等の連携による国際会議参加者を対象とした取組により、来訪者と地域住民等との交流が図られ、広島ならではの活動として参加者からも好評を得ている。	引き続き、国際会議で訪れた外国人に対して、小学校・地域・区等が連携した平和・文化交流を行い、広島ならではの活動に取り組む。
12 シャッターアート制作	企画・制作	補助金交付、広報活動支援	○			県内の美術館が連携し、紙屋町シャレオでシャッターアートが実施された。	民間の主導による取組として十分実施できている。	民間の主導による取組として進められていることやこれまでに区への相談・支援の実績もないことから、次期アクションプランの取組には掲載しない。
13 滞在型観光メニューの充実	企画・制作	補助金交付、広報活動支援	○	○		【経済観光局観光政策部】観光客誘致と滞在時間延長のため、広島の魅力伝えるコンテンツを作成しSNS等で発信したほか、民間企業等による夜間早朝のイベント実施や観光資源PRに対し、補助金交付の支援を行った。	広島の魅力発信や民間企業等によるイベントの開催支援等により、観光客の滞在時間の拡大に向けた取組を進めることができている。	滞在型観光メニューの充実に向け、取組は継続するが、本庁主体の事業であることから、次期アクションプランの取組には掲載しない。 【関連計画】第2期世界に誇れる『まち』広島創生総合戦略
14 外国人観光客向けサービスの充実	地元の意見調整・提案	企画・実施	○	○		【企画総務局地域活性推進課、経済観光局観光政策部】本通商店街振興組合による無料公衆無線LANの導入に対し、補助金交付の支援を行ったほか、多言語に対応した観光サインを設置した。	無料公衆無線LANの導入支援や多言語に対応した観光サインの設置により、外国人観光客等の受入れ環境の向上につながっている。	外国人観光客向けサービスの充実に向け、取組は継続するが、本庁主体の事業であることから、次期アクションプランの取組には掲載しない。 【関連計画】第2期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略

基本方針② 自然と歴史、文化芸術を生かしたまちづくり

取組項目(1) 美しい水辺空間を活用したにぎわいづくり

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
15 水辺空間のにぎわいづくり	イベント企画・実施、イベントのPR	補助金交付、広報活動支援、公共空間利用申請の支援	○	○		【経済観光局観光政策部】市民・学識経験者・経済観光関係者・行政で構成する「水の都ひろしま推進協議会」が、元安川や京橋川河川敷でオープンカフェの運営支援や水辺のコンサートを開催した。	地域・企業・行政等の連携によるイベントの開催などにより、水辺空間のにぎわいづくりにつながっている。	水辺空間のにぎわいづくりに向け、取組は継続するが、本庁主体の事業であることから、次期アクションプランの取組には掲載しない。 【関連計画】第3次「水の都ひろしま」推進計画
16 特徴ある河岸緑地、橋、公園などの公共空間の創出検討	地元の意見調整・提案	企画・実施			○	本川河岸緑地では、原爆ドーム対岸の立地を生かし、快適で魅力的な水辺空間を演出するため、ベンチの設置や花壇の整備を行うとともに、地域団体へ花苗の提供を行った。また、地域と小学校の連携によるコンサートが開催された。	地域・区の連携による河岸緑地の整備や維持管理のほか、地域・小学校の連携によるイベントの開催により、特徴ある水辺の公共空間の創出につながっている。	引き続き、地域の意見を聞きながらベンチや遊具、歩道等の整備などを行っていき、「特徴ある」ことに特化せず、区民の誰もが憩える水辺の公共空間を創出する取組を実施する。

取組項目(2) 歴史・文化芸術を活用したにぎわいづくり

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
17 城下町広島を活用したまちの魅力向上	地元の意見調整	企画・実施			○	街歩き支援アプリ「城下町広島ぶらり」の配信や「広島城下大絵図」の配布を行った。また、コロナによりリアルイベントが開催できなかったため、商店街や市民団体の協力の下、Web上で広島の歴史・文化に触れることができる新たな企画「ほうじゃ！西国街道で遊ぼうや」を上げた。	Web上での企画や謎解きやデジタルスタンプラリーといった多角的な展開を行い、多世代に渡って歴史を切り口としたまちの魅力を伝えることができた。	引き続き、「西国街道」や「江戸時代」など城下町広島を活用した企画を実施するとともに、「広島城三の丸」のリニューアルを機に、市民団体等とも連携を図り、さらなるまちの魅力向上に取り組む。
18 城下町の歴史ボランティアガイドの充実	団体の充実、新たなガイドコースの企画、知識の向上	団体の充実支援、活動補助、講習会の開催	○	○		【経済観光局観光政策部】観光ボランティアガイド協会と連携して観光ガイドの充実に取り組み、広島城コースや広島城下巡りコースによるガイドや、新たに登録したガイドが城下町の歴史を学ぶための研修会を実施した。	城下町の歴史を巡るコースのガイドや城下町の歴史を学ぶための研修会の実施など、 <u>広島</u> の歴史に触れ、体感できる環境づくりに向けた取組を進めている。	城下町の歴史ボランティアガイドの充実に向け、取組は継続するが、 <u>本庁</u> 主体の事業であることから、次期アクションプランの取組には掲載しない。
19 ピースツーリズムの推進	企画への賛同・参加	企画・実施			○	【経済観光局観光政策部】旅行者がルートを巡るために必要な情報や各施設の解説などを得られるWebサイト「Hiroshima Peace Tourism(広島ピースツーリズム)」を開設し、日本語版・英語版ルートマップの配布などを行った。	Webサイトの開設やルートマップの配布など、 <u>ピースツーリズム</u> の推進に取り組んでいる。	ピースツーリズムの推進に向け、取組は継続するが、 <u>本庁</u> 主体の事業であることから、次期アクションプランの取組には掲載しない。 【関連計画】 第2期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略
20 平和の道、まちなか西国街道などを活用したにぎわいイベント	イベント企画・実施、イベントのPR	補助金交付、広報活動支援、公共空間利用申請の支援			○	西国街道沿いの店先や緑地等を活用し、和楽器ライブや江戸時代をテーマにしたイベントが開催された。	市民団体等によるイベントの開催により、 <u>西国街道沿い</u> のにぎわいづくりにつながっている。	西国街道を活用したイベントの開催を支援するなど、引き続き沿道のにぎわいづくりに取り組む。 平和の道の活用については、取組は継続するが、 <u>本庁</u> 主体の事業であることから、項目名から削除する。 【関連計画】 平和大通りの利活用のための基本計画
21 地域の歴史と伝統文化・芸能の継承	継承者の育成、体験教室の開催、イベントでの披露	補助金交付、広報活動支援			○	伝統文化の振興を目的とした和楽器ライブやワークショップ等が開催された。また、地域に長年住む人が地域の歴史を語る姿を動画に収め、区ホームページで配信する「わが街ヒストリア」事業を新たに開始した。	地域の伝統行事は継続して実施されているが、コロナ禍も経て担い手不足に拍車がかかり、課題となっている。 <u>まちなか</u> では新たな伝統文化・芸能の取組も実施され、にぎわいづくりの新コンテンツとしての期待も高まっている。	伝統行事は地域の魅力向上に不可欠であるため、引き続き地域と区が協働しながら継承に取り組む。 「わが街ヒストリア」事業も継続し、数年かけて全学区の完成を目指す。
22 文化芸術活動の振興	活動への参加、発表の場の提供	補助金交付、広報活動支援			○	区と市立大学が連携して実施する「基町プロジェクト」では、文化芸術活動を通じた地域の活性化に取り組む中で、小学校やPTA、特例的入居者と連携して地域の魅力づくりや活性化に取り組んだ。	区・地域協働により多角的な取組が実施できているが、担い手の育成には至っておらず、今後は住民ニーズの把握や市関係部署との連携を通じて、新たな取組を検討していく必要がある。	文化芸術活動を通じた地域の活性化を目指す取組として継続するため、「基本方針4 地域コミュニティを育むまちづくり」に本掲として掲載し、基本方針2には再掲として掲載する。

基本方針③ 互いに尊重し、地域で支え合い、多様な住民が健康で快適に暮らせるまちづくり

取組項目(1) 地域ぐるみの子育て支援

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
23 地域の子育てオープンスペースや育児サークルの充実	オープンスペース等の運営、PR	立上げ支援、運営支援			○	ボランティア団体等が子育てオープンスペースや育児サークルの開催・運営を進め、各サークル等で開催回数の増加や内容の充実を図りながら、令和5年度末時点で17か所で活動が行われている。	ボランティア団体等による子育てオープンスペースや育児サークルの開催・運営により、子育て世代の不安や負担感の軽減につながっている。	子育て支援専門員を中心に、地区担当保健師、地域のオープンスペース代表者等が連携し、オープンスペースやサークルの育成支援をするなど、引き続き子育て世代の集いの場の充実に向けて取り組む。
24 子育て情報の発信	社会資源の情報共有・周知、子育て世帯への登録呼びかけ	情報収集・発信			○	民生委員・児童委員等の協力により、家庭訪問や乳幼児健康診査、オープンスペース等の機会を捉えて、子育て情報や地域の社会資源の情報提供を行った。また、「ひろしま子育て応援アプリ」により、様々な子育て情報の発信等を行った。	子育て情報等の発信により、子どもの発達段階に応じた切れ目ない情報の提供につながっている。	引き続き、民生委員・児童委員等と連携し、乳児家庭全戸訪問事業をはじめ、産後の早い段階で地域情報を提供するほか、あらゆる機会を捉えて子育て情報の発信の充実に向けて取り組む。
25 多世代交流イベント	社会資源の情報共有・周知、イベント企画・実施、イベントのPR	補助金交付、広報活動支援、公共空間利用申請の支援			○	商業施設・地区社協・区の共催により健康フェアを開催し、多世代交流の場を提供した。また、多世代交流を促進するため、地域の高齢者サロン等へ子育て世代の参加を呼び掛けた。	地域等との共催イベントの開催等により、 <u>子育て世代と地域の人々</u> とのつながりの促進につながっている。	多様な世代が交流できるイベントの開催やその支援を行うなど、引き続き多世代交流の促進に向けて取り組む。

取組項目(2) 高齢者が安心して暮らせる環境づくり

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
26 認知症の人と家族を地域で支える体制の充実	認知症カフェのボランティアなどへの参加呼びかけ	認知症サポーター養成講座等の開催			○	事業所等のほか、小学校でも認知症サポーター養成講座を開催し、多くの世代・人が参加した。また、地域団体等が認知症カフェの設置・運営を進め、令和5年度末時点で18か所で活動が行われている。	認知症サポーター養成講座の開催回数が着実に増加しているほか、小学校での開催による多世代への認知症の普及啓発を行うことができている。また、地域団体等による認知症カフェの設置・開催が進んでおり、認知症の人と家族を支える体制の充実につながっている。	認知症サポーター養成講座の開催や認知症カフェの設置・運営を支援するなど、引き続き認知症の人と家族を地域で支える体制の充実に向けて取り組む。
27 ふれあい・いきいきサロンなど高齢者の誰もが参加できる「通いの場」の活性化	サロン等の設置、運営	サロン等の設置・運営支援、公共空間利用申請の支援			○	地域団体等が高齢者交流サロンの設置・運営を進め、令和5年末時点で28か所で活動が行われている。	地域団体等による高齢者交流サロンの設置・運営が進んでおり、高齢者の社会参加や健康づくりにつながっている。	地域団体等によるサロンの設置・運営を支援するなど、引き続き高齢者の「通いの場」の活性化に向けて取り組む。
28 地域における見守り・支え合い活動の促進	見守り・支え合い活動の検討・実施	補助金交付等の活動支援			○	地域包括支援センターがコーディネーターとなり、学区ごとに、民生委員・児童委員、地区社協、町内会等の多様な主体が連携して地域で高齢者を見守り・支え合う体制の構築を進め、令和3年度に全14学区で運営委員会が立ち上がった。区は立上げ・運営の支援や見守り活動を行う関係者同士の交流会を開催した。	運営委員会による見守り活動や関係者同士の交流などにより、地域内の関係者がともに支えあう地域づくりにつながっている。	共に支え合う地域づくりを目指し、各学区の運営委員会の課題に即した支援を行いながら、引き続き地域における見守り・支え合い活動の促進に向けて取り組む。

取組項目(3) 障害者等の自立した生活の支援

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
29 相談支援体制の充実	連携会議への参加、社会資源の情報共有・周知	会議の運営、関係機関との連携強化			○	支援関係機関・地域団体・区等で構成する「広島市障害者自立支援協議会中区地域部会」主催で、令和5年度末から「支援者サロン」を立ち上げた。	支援者サロンを上げたことにより、支援者間の顔の見える関係の構築及び相談支援体制の充実につながっている。	地域団体等と連携して支援者サロンを運営し、引き続き障害者の相談支援体制の充実に向けて取り組む。
30 障害者及び引きこもりの人の理解促進のための普及啓発	講演会等への参加、PR等の協力	講演会等の開催			○	家族の会と区が連携して障害等に対する理解促進に向けた講習会を開催した。	講演会の開催を通して、障害等に対する理解促進につながっている。	家族の会等と区が連携して講演会を開催するなど、引き続き障害者等の理解促進のための普及啓発に取り組む。

取組項目(4) 地域で取り組む健康づくり

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
31 地域介護予防拠点の整備促進	新たな介護予防拠点の立ち上げ及び運営、参加の呼びかけ	新たな介護予防拠点の立ち上げや運営の支援			○	地域団体等が地域包括支援センター・区等と連携しながら地域介護予防拠点の整備・運営を進め、令和5年度末時点で92か所で活動が行われている。	地域介護予防拠点の立上げ・運営により、着実に拠点数が増加しており、拠点の整備が進んでいる。	圏域内に偏りなく拠点ができるように、地域団体等による地域介護予防拠点の立上げ・運営を支援するなど、引き続き整備促進に向けて取り組む。
32 健康ウォーキングの推進	ウォーキング自主グループの結成、参加の呼びかけ	ウォーキング教室の開催、ウォーキングマップ作成、自主グループ支援			○	各地区の自主的なグループが様々な活動を行っており、区では健康ウォーキングへの参加を促すためのウォーキングマップの更新やウォーキング教室の開催を行った。	健康ウォーキング教室の開催や自主グループによる活動等により、健康づくりの取組が進んでいる。	健康ウォーキング教室の開催や自主グループの活動を支援するなど、引き続き地域で取り組む健康づくりに向け取り組む。
33 健診受診率の向上対策の推進	健診受診の呼びかけ	健診受診勧奨、知識の普及啓発、健診サポーター養成講座の開催			○	健診サポーターや民生委員・児童委員の協力により、健診受診の呼び掛けを行った。また、ホームページや広報紙等での受診勧奨を行うとともに、特に受診率の低い地区に対しては、イベント開催やチラシの配布等による積極的な受診勧奨を行った。	健診サポーター等による呼び掛けや多様な広報媒体を活用した受診勧奨など、健診受診率の向上に向けた取組を進めているが、受診率は伸び悩んでいる。	新たに医療機関、地域団体と連携した重層的な受診勧奨を行うなど、引き続き健診受診率の向上に向けて取り組む。

取組項目(5) 地域共生社会の実現

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
34 保健、医療、福祉の関係団体と地域団体等が連携・協働するネットワークの構築	多様な主体による地域福祉活動への住民参加	保健師の地区担当制の強化等による支援体制の整備				各機関が顔の見える関係を築き、相談支援や地域づくり支援における分野を超えた連携の基盤となることを目的に、高齢・障害・子ども・生活困窮など各分野の支援機関が連携した「中区ネットワーク会議」を令和4年度に設置した。また、各分野の支援機関の連携強化等を目的とした研修会を開催した。	「中区ネットワーク会議」の設置や研修会の開催により、包括的な支援を行うことができる体制づくりにつながっている。	日頃からの関係者間の連携強化を目的とした研修会・事例検討会等を行うなど、引き続き保健、医療、福祉の関係団体と地域団体等が連携・協働するネットワークの構築に向けて取り組む。
35 地域における生活支援活動の充実	ボランティアグループ等の立ち上げ及び運営、参加の呼びかけ	グループの立ち上げや運営の支援				高齢者の生活支援サービスの充実を図るため、全14学区で地域包括支援センター・地域団体・ボランティアグループ・区等による協議体を設置し、関係者間の情報共有や支援サービスの企画・検討等を行っている。	協議体には、地区担当保健師も参加して地域課題の把握に努めているが、その対応の検討にまでは至っていない。	見守り活動や課題への対応策を検討するなど、引き続き、各協議体との連携を深め、地域における生活支援活動の充実に向けて取り組む。

取組項目(6) 多文化共生の推進

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
36 異なる文化を体験し、話し合うことができる環境づくり	イベントの企画・実施	補助金交付、広報活動支援		○		【市民局国際化推進課】 外国文化に触れ、国際交流・協力、多文化共生に対する理解を深めるイベントとして、地域・企業等との協働により、「国際フェスタ」を開催した。	「国際フェスタ」を継続して開催したことにより、多文化共生意識の高揚につながっている。	多文化共生の推進に向け、取組は継続するが、本庁主体の事業であることから、次期アクションプランの取組には掲載しない。
37 言葉の障壁除去のための語学教室開催	企画、実施、参加	企画支援、実施支援、広報		○		【市民局国際化推進課】 広島平和文化センターとの連携により、外国人市民を対象とした日本語教室を開催した。	外国人市民を対象とした日本語教室の開催など、言葉の障壁除去に向けた取組が進んでいる。	【関連計画】 第2期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略
38 外国人市民の暮らしやすさに配慮したまちづくり	支援の実施	活動支援、生活関連情報の多言語化			○	【市民局国際化推進課】 外国人市民のための多言語による相談窓口を設置し、生活支援等に関する相談を行った。	多言語による相談窓口の設置など、外国人市民の日常生活支援に取り組んでいる。	ただし、外国人市民も含む全ての住民が安心して生活できる地域共生社会の実現を目指していることから、次期アクションプランでは「(5) 地域共生社会の実現」の取組に多文化共生の視点も含めて記載する。

基本方針④ 地域コミュニティを育むまちづくり

取組項目(1) 出会いと交流の場の創出

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
39 地域の住民・商店街・企業が協力して実施するイベント	イベント企画・実施、イベントのPR	補助金交付、広報活動支援、公共空間利用申請の支援				白島地区で住民や商店会等が連携したイベントが開催された。	まつりやイベント実施の際には、協力・協賛など地域の実情に応じた手法により住民と企業等が連携できている地域もあるが、担い手の発掘・育成にまでは至っていない。	引き続き、地域主体のイベントに対して補助金等の支援を行うほか、サッカースタジアムが中区で開業したことにより、サンフレッチェ広島と地域との連携など、より多様な主体が協力できる基盤づくりを支援していく。なお、イベントの開催に限らず、住民と商店街・企業が地域内で連携できる取組を推進する。
40 公共空間での環境美化活動や花づくり活動を通じた交流促進	花づくり活動	資材、苗等の提供、講習会の開催				町内会やボランティアグループ等が、公園や道路など公共空間での花づくり活動や清掃活動を実施し、区から花の苗や肥料、清掃道具等を提供したほか、活動団体間の交流等のため「花の講習会」を実施した。 花づくり活動登録団体: 47団体(令和5年度末時点)	花づくり活動グループにおいては、メンバーの高齢化が進んでいるが、少しずつ新規団体も増えており、活動を通じて地域のつながりが強固なものとなっている。	取り組みやすい活動であり、住民同士の交流促進に大きな役割を果たしていることから、引き続き区と地域が協働して取り組む。
41 外国人市民が地域と交流できるイベントの開催	イベント企画・実施、イベントのPR	補助金交付、広報活動支援、公共空間利用申請の支援		○		【市民局国際化推進課】 外国文化に触れ、国際交流・協力、多文化共生に対する理解を深めるイベントとして、地域・企業等との協働により、「国際フェスタ」を開催した。	「国際フェスタ」を継続して開催したことにより、外国人市民と市民の交流促進につながっている。	外国人市民と地域の交流促進に向け、取組は継続するが、本庁主体の事業であることから、次期アクションプランの取組には掲載しない。

取組項目(2) 人材や財源など、活動基盤の確保

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
42 住民主体の持続可能な地域コミュニティづくり	多様な住民の積極的な交流	事例紹介 新たな行政支援				令和4年2月に策定した「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」に基づく広島型地域運営組織「ひろしまLMO」づくりの推進により、住民同士の積極的な交流が行われている。また、地域活動の好事例を紹介した記事や動画を、「まちネタニュース」と題して区ホームページで配信する事業を新たに立ち上げた。	ひろしまLMOづくりの推進により、LMO認定地区では地域の実情に応じた多様な地域課題解決の取組が展開されているほか、その他の地域においてもLMOづくりをきっかけとした活性化に向けた検討が進められており、地域コミュニティの活性化につながっている。	引き続き、地域コミュニティの活性化に向け、LMOづくりを核とした地域課題を解決するコミュニティづくりに取り組む。
43 地域団体への加入促進イベントや役員等を対象とした研修	イベント・研修への参加	イベント・研修の企画・実施				中区コミュニティ交流協議会と連携して町内会・自治会役員を対象とした研修会を開催し、担い手の発掘や地域活動でのICT活用に関する講座を行ったほか、グループワークにより地域間の情報交換を行った。	町内会研修の開催により町内会運営への意欲向上や地域間交流を図ることができており、参加者アンケートでも満足度は高いものとなっている。	引き続き、町内会や地域団体等の役員を対象とした研修会を年1回以上開催し、よりよい団体運営ができるよう支援を行う。
44 協同労働などの手法を用いて地域課題を解決する新たなコミュニティづくり	活動団体の設立検討	設立支援、補助金交付				各地区・学区で広島型地域運営組織「ひろしまLMO」の説明会・勉強会を開催するとともに、関係部署が連携して「ひろしまLMO」の設立・運営を支援した結果、5地区で「ひろしまLMO」が設立された。また、協同労働についても、各地区・学区での説明会や区での学習会を開催した。	ひろしまLMOづくりの推進により、LMO認定地区では地域の実情に応じた多様な地域課題解決の取組が展開されているほか、その他の地域においてもLMOづくりをきっかけとした活性化に向けた検討が進められており、地域コミュニティの活性化につながっている。	引き続き、地域コミュニティの活性化に向け、LMOづくりを核とした地域課題を解決するコミュニティづくりに取り組む。ただし、「住民主体の持続可能な地域コミュニティづくり」との統合も検討する。
45 公園等を活用した小さなエリアマネジメントによる地域コミュニティの活性化と財源の確保	団体での意思決定、近隣住民への協力依頼	申請・活動支援				「小さなエリアマネジメント」制度を活用し、地区社協主催により袋町公園での営利イベントが開催された。また、各町内会や地域団体等へ制度の周知を行った。	コロナ禍であったため、地域団体が主催する営利イベントはほとんどなく、「小さなエリアマネジメント」制度の活用実績は1件だった。	今後はLMO団体も含め、改めて地域団体へ制度の周知を図り、地域の財源確保のための支援を行う。
46 地域・家庭・学校の三位一体で取り組むあいさつ運動	運動への参加、実施	実施支援	○			取組DVD(PR動画)を活用した広報や、地域へ配布しているのぼり旗の修繕・更新を行うなど、中区全体への取組へとつなげるための支援を行った。	各地域における取組の促進につながっており、地域主体の活動として定着している。	地域主体の活動として定着していることから、次期アクションプランの取組には掲載しない。

取組項目(3) 区内全地区の区民交流の実施

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
47 区民が主体となった大規模イベントの検討	イベント実施の検討	検討委員会の設立支援、会議支援			○	区への相談・支援の実績はなかった。	相談実績もなく、ニーズも把握できなかったため、検討委員会の設立等の支援はできなかった。	区への相談・支援の実績がないことから、次期アクションプランの取組には掲載しない。
48 地域芸能発表会の開催	実行委員会への参加	実行委員会の運営、イベント企画・実施				毎年2月頃、中区民文化センターで「地域芸能発表会」を開催し、子どもから高齢者まで地域で活動する様々なジャンルの団体が、日ごろの成果を発表した。	出演者にとっては中区全域に発信できるまたとない機会であり、観客にとっても地域間での理解と交流を促進できる有意義な発表会となっている。来場者アンケートの満足度も高いイベントではあるが、集客人数が伸び悩んでいるため、広報や内容などの改善を検討する必要がある。	区の恒例行事として定着しつつあり、区民にとっても有意義なイベントであるため、引き続き実施するが、広報や内容を見直すことで、より魅力的なイベントになるよう検討を行う。

基本方針⑤ 災害に強く、犯罪や事故の起こりにくい安全・安心なまちづくり

取組項目(1) 災害に強いまちづくりの推進

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
49 地域主体のわがまち防災マップ作成、防災訓練	防災マップ作成、防災訓練実施	防災マップ作成、防災訓練実施の支援				毎年2学区ごとに、自主防災会をはじめとする地域団体と区が連携して区防災訓練を実施したほか、住民主体で訓練が実施された。また、わがまち防災マップ未作成の地区に対してマップ作成を支援し、令和5年度末までに全地区で作成が完了した。	地域と協働して防災訓練を実施するとともに、わがまち防災マップを作成したことにより、地域の防災意識・防災力の向上につながっている。	地域との協働による防災訓練の実施や防災訓練におけるわがまち防災マップの活用、補助金交付など、引き続き地域の防災意識・防災力の向上に向けて取り組む。ただし、わがまち防災マップについては、全地区で作成が完了し、今後は地域主体でマップの活用や更新を行っていくことから、項目名から削除する。
50 避難行動要支援者避難支援事業の推進	避難支援同意者名簿を基に支援方法を検討・実施	地域の取組に対する支援				年度ごとに重点取組地区を設定し、地域・区等が連携して避難行動要支援者の個別計画を作成した。	地域と区等と協働して個別避難計画の作成を進めることができているが、今後は取組と並行して実効性の検証を行う必要がある。	災害時の円滑かつ迅速な避難を確保するため、計画を作成した地区へのフォローも含めて、個別避難計画の作成に向けた取組と実効性の検証のための訓練を継続して実施する。
51 事業所と町内会等が連携した防災活動の充実	災害時の協力協定の締結など得意分野の提供	事業所と団体間のコーディネート				介護サービス事業所と自主防災会間での災害時協力協定や、物流拠点施設やスポーツ施設・自主防災会間での浸水時緊急退避施設としての使用に関する協定が締結された。	事業所と地域間の協定が締結されたことにより、事業所と自主防災会を中心とした地域が連携した防災体制の構築につながっているが、今後も津波時の避難場所を増やしていく必要がある。	浸水時緊急退避施設の更なる確保に向けて、自主防災会を中心とした地域団体と協力して候補施設の情報収集や協定締結の支援を行うなど、引き続き事業所と地域が連携した防災活動の充実に向けて取り組む。
52 外国人市民を対象とした防災への取組	企画、開催、参加の働きかけ	企画、開催支援、広報				【市民局国際化推進課】災害通訳等ボランティアを募集し、災害時における外国人市民への支援に向けた取組を進めたほか、防災訓練の機会を捉えて災害多言語通訳サービス等の活用について広報を行った。	災害通訳等ボランティアの募集や災害多言語通訳サービス等の活用の広報など、外国人市民を対象とした防災への取組を進めている。	外国人市民を対象とした防災への取組の促進に向け、取組は継続するが、本庁主体の事業であることから、次期アクションプランの取組には掲載しない。 【関連計画】 広島市多文化共生のまちづくり推進指針

取組項目(2) 安全・安心なまちづくりの推進

具体的な活動	役割分担		実施主体			実績	評価、課題等	評価・課題等を踏まえた次期アクションプランへの対応案
	地域(町内会・活動団体等)	行政(区役所等)	地域等	本庁等	区・地域協働			
53 減らそう犯罪区民大会、防犯講習会の開催	大会への参加、講習会の企画	大会の開催、講習会の開催支援、広報				毎年2月頃に「減らそう犯罪中区民大会」を開催したほか、公民館と区の連携により防犯講習会を開催した。	大会・講習会を継続して開催したことにより、住民の防犯意識の向上につながっている。	「減らそう犯罪中区民大会」がよりタイムリーで有意義なものとなるよう、テーマの検討を行いながら継続して開催するとともに、公民館との連携により防犯講習会を開催するなど、引き続き防犯意識の向上に向けて取り組む。
54 子どもの登下校時の見守り、防犯パトロール、こども110番スタンプラリー	見守りやパトロールの実施	防犯資機材の提供、連絡会議開催				地域団体等が子どもの登下校時の見守りや防犯パトロールを実施し、区は防犯資機材を提供した。また、毎月22日の「子ども安全の日」には、児童登下校時に青色回転灯装備車による見守りパトロールを行った。	地域団体等による防犯活動や「子ども安全の日」見守りパトロールの実施により、防犯力の高い地域づくりにつながっている。	引き続き、地域による防犯活動の支援や「子ども安全の日」見守り活動を実施するなど、安心・安全なまちづくりに向けた取組を継続する。ただし、こども110番スタンプラリーについては地域主体の活動として実施されていることから、項目名から削除する。
55 落書き対策、防犯カメラ設置	落書き消去作業企画・実施、防犯カメラ設置	落書き消去作業企画・実施支援、防犯カメラ設置に対する補助金交付				区・商店街・地域団体等で構成する「まちなかクリーンアップ連絡会議」が、袋町・並木通り・本通エリアで落書き消去活動を実施した。また、地域団体が防犯カメラを設置し、区は補助金を交付した。	商店街・地域等との協働による落書き消去活動の実施や防犯カメラの設置により、犯罪の起こりにくい環境づくりにつながっている。ただし、落書き対策については、活動をリードする担い手の確保が課題となっているほか、防犯カメラ設置の補助金については、申請手続が住民にとって非常に煩雑なものとなっている。	落書き消去活動を継続する中でリーダーの育成・確保を図るほか、落書き消去活動に取り組む地域団体等へ物的支援を行う。また、防犯カメラ設置に対して、補助金申請手続の際から寄り添った支援を行うなど、引き続き犯罪の起こりにくい環境づくりに向けて取り組む。ただし、落書き消去活動は中心部で実施されていることから、「基本方針1 都心にふさわしいにぎわいを創るまちづくり」へ掲載する。
56 交通安全街頭キャンペーン、自転車交通マナーアップ指導	キャンペーンやマナー指導への参加	企画、開催、広報				警察・地域団体等と連携した交通安全キャンペーンや、高校と連携した自転車マナーアップキャンペーンなどを行い、交通安全意識の高揚に取り組んだ。	警察・地域等と連携して交通安全に関するキャンペーンを実施したことにより、住民の交通安全意識の高揚につながっている。	年4回(春・夏・秋・年末)の交通安全運動街頭キャンペーン及び国泰寺高校と連携した自転車マナーアップキャンペーンなど、引き続き住民の交通安全意識の高揚に向けて取り組む。